

Emergency



Watch

No.53 May. 2015



神戸こども初期急病センター

2015年4月受診者数：2138人

【訴え】

1. 発熱 : 1274人 (987人)
2. 咳嗽 : 962人 (196人)
3. 鼻汁 : 824人 (9人)
4. 嘔吐 : 449人 (211人)
5. 下痢 : 276人 (41人)

(カッコ内は、その症状を主な訴えとして来院した患者数)

【疾患頻度】

1. 急性上気道炎・咽頭炎 : 660人
2. 感染性胃腸炎 : 370人
3. 気管支喘息・喘息性気管支炎 : 189人
4. 気管支炎 : 106人
5. クループ性気管支炎 : 78人

4月25日にネパール東部で地震があり、日本人を含め大変多くの方が犠牲となりました。今も余震が続いており、大きな被害が出ています。犠牲となれた方のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げたいと思います。われわれ神戸大学小児科学講座こども急性疾患学部門からも被害にあった子供たちのためになんらかの支援活動ができればと考えています。

さて、4月は2138の方が神戸こども初期急病センターを受診されました。最も多いのは発熱の方で987人でした。インフルエンザの流行は終息したようです。嘔吐や下痢といった症状で受診された方もそれぞれ211人、41人いらっしゃいました。引き続きうがい、手洗いの励行をお願いいたします。

ゴールデンウィークも終わり、さわやかなよい季節になってきました。これからますます屋外で過ごす機会が増えてくると思います。日差しが強くなり、気温も高くなってきますので、屋外で活動する際は、帽子をかぶったり、こまめに休憩したりして熱中症にならないようご注意ください。とくに小さいお子さんは脱水症になりやすいですので、水分補給をしっかりと行うように気を付けてください。

熱中症予防対策

- ☺ 部屋の温度をこまめにチェック！
- ☺ 室温 28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使う！
- ☺ のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！
- ☺ のどが渴かなくてもこまめに水分補給！
- ☺ 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- ☺ 無理をせず、適度に休憩を！
- ☺ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！

